

ご遺族の皆様へ

当講座では機関長の許可を得て、下記の研究を実施しております。

本研究に関するお問い合わせ、また、協力を望まれない場合は、下記のお問い合わせ先にお申し出下さいますようお願いいたします。これによって、故人、ご遺族に不利益が生じることはございません。

研究課題名	腐敗剖検試料におけるエタノール死後産生の評価に有用な揮発性成分の定量解析
研究責任（代表）者 （所属）	池松夏紀（琉球大学大学院医学研究科法医学講座）
他の研究機関および 各機関の研究責任者	福岡大学医学部法医学教室（研究責任者：松末綾）
本研究の目的	法医学解剖試料に含まれるエタノール（酒）の濃度は死因を鑑定する上で極めて重要な情報で、死後時間が経過して発見されたご遺体においても同様です。しかしそのようなご遺体では死後、細菌等によるエタノールの産生を考慮せねばなりません。この死後産生の指標には、共に検出される n-プロパノールがよく用いられていますが、必ずしも全てのご遺体で検出されるものではありません。本研究では対象試料中の死後に産生される成分を定量、統計学的解析し、また飲酒との関連を調べるためアルデヒド脱水素酵素（ALDH2）遺伝子型の解析を行います。これらの結果をまとめることでエタノール濃度の評価を助け、ひいては法医学における死因の判断に役立てることを目的とします。
研究実施期間	研究機関の長の許可日（初回許可日：2020 年 6 月）～2026 年 3 月
調査データ（該当期間）	2019 年 4 月から 2021 年 12 月の期間の情報
研究の方法 （利用する試料・情報等）	■対象 2019 年 4 月から 2021 年 12 月までに琉球大学大学院医学研究科法医学講座にて解剖をうけた方。 ■利用する試料・情報 試料として血液、尿、胃内容物、硝子体、大腿筋肉 等、 情報として性別、年齢、死因、死後経過時間、ALDH2 遺伝子型 等を使用します。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	ALDH2 遺伝子型は、抽出 DNA に簡易的な通番のみを付し匿名化した上で、共同研究機関の福岡大学医学部法医学教室へ解析を依頼します。遺伝

	子解析完了後に通番と対応する解析結果を Excel ファイルでまとめ、パスワード設定したデータファイルを本機関へメール送付します。
試料・情報の二次利用	本研究で取得した試料・情報の利用は、本研究のみに限ります。二次利用は行いません。
個人情報の取り扱い	本研究は、琉球大学 人を対象とする生命科学・医学系研究倫理審査委員会の管理下で、個人が特定されないように匿名化したうえで行います。対象者の情報は当該対象者と関わりのない解剖番号が割り当てられ、おおよその年齢と性別、基礎疾患や死後経過時間などのみを扱い、研究協力者を特定できる個人情報は利用しません。 また遺伝子解析を目的に共同研究機関の福岡大学医学部法医学教室へ提供される試料には、上記の解剖番号とは別に本研究における簡易的な通番のみを付し、解剖番号との対応表は本機関のみで管理します。本研究で行う遺伝子解析では 1 箇所の SNP のみを検査対象とするため、結果は個人情報保護法の個人識別符号に該当せず、目的の遺伝子多型に特異的なプライマーとプローブを使用することから他の遺伝子変異が見つかる可能性はありません。
本研究の資金源 (利益相反)	厚生労働省令和 2 年度科学研究費助成事業「腐敗剖検試料におけるエタノール死後産生の評価に有用な揮発性成分の定量解析」の研究費にて行います。本研究は各研究機関の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得ています。
お問い合わせ先	機 関 名：琉球大学大学院医学研究科法医学講座 住 所：沖縄県西原町字上原 207 番地 電話番号：098-895-1141 メール：nikemats@med.u-ryukyu.ac.jp 研究責任者：池松夏紀
備考	